

教育目標：「知性を磨き 心を見つめ チャレンジする生徒」



『 気づき 考え 行動 』 豊見城市立伊良波中学校 校長 下地 秀隆

## 令和6年度「性教育講演会」(2学年対象)

講師：徳永桂子（思春期保健相談士）兵庫県西宮市



お礼のこたば：潮平寧々さん

### 徳永さんのコメント

日本語で「性交」と書きますが、私の大好きな言葉です。「人の心を生かして交わる」と書きます。相手を尊重し、広く会話・コミュニケーションを高め、互いに人間関係を深め、自分の心と体を大切に、相手の心と体を大切に、お互い心が生き生きとし、将来を楽しく生きることを期待しています。今日は、最後まで聞いてくれてありがとうございました。

徳永さん、今日は2時間という長い時間私たちのために講話をしてくださってありがとうございました。保健の授業などでは中々聞けないような話をたくさん、真剣にお話してくださっているのを聞いて、性に対する認識が大きく変わりました。自分のことも相手のことも大切にすることが印象に残っています。性に関することだけではなく、基本的な生活や人間関係においても忘れずに行動できるようにしたいと思います。今日は本当にありがとうございました。

2年1組：潮平 寧々

今日の講演会を通して、嫌なときははっきり嫌だと断ろうと思いました。笑わずに手までつけて断ります。また、LGBTQ+の性の多様性については、自分も知っているつもりだった。だけどLGBTQ以外にあることなど、まだ知らないことがあったから、これからも知識を深めたい。自分のことだけでなく、異性のことにも知る機会になったのでよかったです。この学びを、恋愛でも性でも他の人を傷つけないし、傷つかないように自分を守るようになりたい。

2年5組：桑野 名累

私が今日の講演を聞いて印象に残っているのは、男性と女性の体と同じだったということです。家にあったタオルで作っていて細かく知ることができました。LGBTでは、恋愛対象が違う人や違う性別で生きたい人のことを理解していきなりたいと思いました。デートDVでは、殴る・蹴る以外にも言葉で暴力をしているというものもあって、相手が嫌がることはダメ、自分が嫌だったらしっかり嫌ということをはっきり伝えるべきだと思います。

2年生